

苫小牧市学校給食共同調理場運営審議会議事録

平成24年7月19日(木)

市役所9階 第2委員会室

* 教育長より、審議会委員に委嘱状を交付した。

事務局 学校給食共同調理場規則第7条第4項に基づき、本日の会議が成立している事を報告します。

* 会長・副会長の選出が終わるまで、教育長が仮議長を務めることの下承をいただき、今任期の会長に金森委員、副会長に藤島委員を選出した。
以下、会長が議長となって議事進行を務める。

金森会長 それでは、式次第第6の報告事項第1号 学校給食共同調理場の現況について、事務局から説明をお願いします。

事務局 《 会議資料を要約して説明する。 》

金森会長 それでは、ただ今の報告につきまして、何かご質問・ご意見はございませんでしょうか。

津嶋委員 子供から、「食器が新しくなって、今までの食器ではご飯が少ししかよそえなかったのが、少し大きくなったのでたくさん食べられるようになった」という話を聞きました。

齊藤委員 食器が、特に麺類を食べるときに大きいカップになって、麺をまとめて入れられるようになったので、すごく食べやすくなりました。あと、先程も話に出ましたが、保温が良くなりまして、汁物も結構熱いな、という感じがします。

まだ色々な課題が現在解決中だと思いますので、その点については別な所でお話したいと思います。そうした部分については当初、学校は非常に混乱しましたが、先生方の協力を得ました。改善につきましても、急いで対応していただいておりますので感謝しております。様々な課題というのは、やってみなければ分からないことなので、これから更に良くなれば良いなと感じています。

西尾委員 子ども達にしますと、ご飯と温食とで食器が2種類になったのが良くなったのかなと思います。麺を食べるのに食器が大きいということは、便利と言いますか使いやすいと思います。

あと、子ども達が悪いのですが、ラーメンの日に箸を忘れた生徒が5人位いまして、職員室に予備のスプーンがあるのですが、貸し出せるような箸を用意することは無理ですよ。

金森会長 箸は用意していないのですか。

西尾委員 自分で持ってこないといけないのです。また、割り箸は自然を壊すものなので。

金森会長 割り箸はそれほど高いものではないですから、事務局いかがですか。学校の費用で用意することもあると思いますが。

教育長 他に使えるものはないですか。

金森会長 衛生上のことを考えると割り箸になるのでは。

西尾委員 スプーンは必ず職員室用についてきますので、どこの学校も大体スプーンを貸し出していると思います。

齊藤委員 今は使っても使わなくても必ずスプーンが一緒について来ます。忘れてきた時にはそれを使っていると思います。ですが、小学校では箸を忘れるということは、ほとんどないです。

金森会長 その他に何かございますか。

猪股委員 小学校では試食会が年1回位ありましたので、試食させていただくことがあったのですが、中学校になると試食会がないので、新しくなった調理場の試食ができたらいいなと思っています。それは学校の委員さんが企画するものだと思いますが。

金森会長 この件はいかがですか。事前に試食の連絡をすれば可能ですか。

事務局 中学校も今年何件か入っています。中学校はできないとはなっていないので、ご希望があれば試食会はできます。

ただ、試食用の食器に限りがあるので、ある日に集中してしまいますと調整させていただくこともございます。

猪股委員 ひとクラス位で、という感じになりますか。

教育長 ひとクラス単位で年1回、試食会できます。

事務局 何かの会合の昼食ではなく、あくまでも試食という形をお願いしています。

金森会長 その他に何かございますか。

木村委員 牛乳アレルギーについては対応しているとのことでしたが、他のアレルギーについては給食センターで何らかの対応をするのか、考えをお聞かせ願いたいのですが。

事務局 牛乳につきましては、麦茶で対応をさせて頂いております。現状ではこれだけとなっています。

アレルギーの人数を調べていますが、かなりの人数でいらっしゃいます。第1センターは新しくなって施設的に可能ですが、第2センターは古い施設という問題があります。

いきなり全部ということは無理ですが、何か出来ることを、というふう検討はしていますが、具体的には牛乳しかできていないのが現状です。

教育長 基本的にはそばは出さないようにしています。アレルギーになりやすい食材については、なるべく出さないように、事前にこちら側で気をつけながらやっています。

ただ、そうは言いながらも色々な食材がありますので、もし進めるとなるとアレルギー調査をしたり、その子に応じた医者の方の見など、調整しながらやっっていかなければなりません。いろいろ考えてはいますが、具体的にいつからどうするのかは、新しいセンターができたばかりですので、次の段階までもう少し検討が必要です。

津嶋委員 うちの子供が卵アレルギーの1年生なのですが、4月は、入学前にどのくら

いメニューに卵が入っているのかが分からなかったので、1か月間はすべて代替食を持たせていました。給食のメニュー表を見て、そっくりなものを作って持たせていました。

5月以降は、卵が入っているものに関しては、そっくりに作ったものを持たせるとい形にしています。月が変わって一日に代替食が必要なメニューがいきなり来てしまうと、取り寄せる物の対応ができないので、給食センターにお願いして、少し早めに献立表をもらっています。

ただ、主食に関してはアレルギー表示がありません。ご飯はだいたい想像がつくのですが、麺やパンに卵が入っていることが多いので、給食センターから詳しい資料を頂いたところ、すべてのパンに卵が入っていました。毎週木曜日がパンの日なので、前日の水曜日に同じパンを焼いて、持たせています。

うちの子はシビアな方で、もし何か起きてしまった場合には救急車を呼ばなくてはいけなくなるので、学校の先生には毎日お手紙を書いて、これとこれは食べさせないでくださいというやり取りをしています。そこまでシビアでないお子様の親御さんは先生任せにされているようで、先生がその日の献立表を見て、今日は〇〇を食べないようにね、と言っているという話を聞きます。そうになると、今の表示の仕方では間違ってしまう場合があると思います。主食の麺に関しては先生も情報が足りていないので。

軽いアレルギーの子でも食べた後に体育の授業があったり、昼休みに遊んだ時や帰りに走った時などに、運動性アナフィラキシーになってしまうことがありますので、給食の献立表に分かり易く、せめて三大アレルギーぐらいでも書いていただけると事故が防げると思います。

事務局 そういった声が多かったので、7月の栄養だよりも主食の麺やパンと年間変わらない調味料について書いてありますので、1年間保管して確認して下さい。

津嶋委員 先生もこれ持っていて、チェックする形になるのでしょうか。

事務局 先生の分も多めに行っています。

献立表もご覧になっていると思いますが、A3サイズの中にあれだけ細かいことを書いています。スペースのこともありますので、1年間保管という形でご了承ください。

木村委員 アナフィラキシーやエピペンの使い方など学校の先生方もこれから何らかの形で知っておいた方がいいのかなと思います。今は学校の先生も本人が使えな

い状態であれば、使って良いということになっていますので。

教育長 そうなのですが、先生も非常に慎重になります。命に関わることですから。十分に保護者やかかりつけのお医者さんとも情報交換した上で学校も対応しなければ。その先生だけに任されても大変です。

木村委員 その辺も話し合っていきたいと思っています。

金森会長 エピペンは学校に配置されているのですか。

教育長 あくまでもお医者さんから処方されるので、個人で持っています。親御さんから学校の先生に、うちの子がこうなった場合にはエピペンを持っているので打ってください、とお願いされても学校の方で了承するかは難しいところがあります。

津嶋委員 学校の先生方が不安になるのはわかります。自分の子供は小さい時から、こうなったら直ぐにこうなると分かっているので使えますが、学校の先生は難しいと思います。うちでは何かあったら直ぐに携帯に電話をください、ということにしています。

金森会長 アナフィラキシーショックの大きな事例は苫小牧市ではあるのですか。

木村委員 私どもの薬局では一人の子供さんが調剤を続けていますが、その方も気をつけていらっしゃいます。ただ、エピペンを持つということは、一度は少なくとも症状を起こしているということです。

今はまだあまり普及していないという可能性があります。危険があるのに持っていないという可能性もあります。また、持っても話していなければ学校は把握していないことになります。

津嶋委員 内側に出てしまうと呼吸ができなくなってしまう。子供も小さければ小さいほど「呼吸が苦しい」と言えないので、表面的にはさほどでなくても内側で進行している場合があります。

また、体調にもよるので、普段食べて大丈夫でも、体調が落ちている時に食べると反応してしまうこともあります。しびれる感じがするとか頭が痛くなるといった事前の自分の体のサインがあるようなので、その時は無理せずに食べ

るのではないと言っています。

金森会長 その他にご質問ございますか。

津嶋委員 議事録をホームページに公開されている分読んだのですが、献立についての質問が2つ続けて出ていました。平成23年8月と平成24年1月の会議録に、バランスを欠いたような献立の時がありますが、という質問が続けて出ていまして、事務局の方でセンターに持ち帰って検討したいという回答でしたが、その結果どのように変わったのかをお聞かせください。

事務局 スパゲティの時にお菓子的な物がつく組み合わせが炭水化物同士で良くないのでは、という話が出ましたので、献立を立てる者にその話をしました。最近の献立では出ていないと思います。考えてその組み合わせはしないようにしていると思います。

津嶋委員 それ以降の献立表を見ているとなくなっていると思ったのですが、ミートソーススパゲティ+ウインナーのような肉同士の組み合わせがあるということは栄養価的には難しいことがあるのかなと思いました。

平成24年1月の審議会で、今の設備では野菜を増やすことはとても難しい、とお答えになっていますが、その点については変わらないですか。

事務局 野菜を増やすということは、処理をする人手と時間がかかるということです。限られた時間の中で処理できる野菜の量は決まってしまうです。

津嶋委員 献立表を見ていると、食物繊維やビタミン・ミネラルはどうかと思う時が結構あります。親の中は、給食完璧説みたいなのが結構根強くあります。保護者同士で話をしても、給食は完璧だから給食さえ食べていたらいい、という親が現実に結構います。

今の施設の問題で野菜を増やすのが難しいということであれば、このことを周知していただきたいのです。給食では頑張っているのですが、こういうものが足りていないので、家庭で不足している分を補うためにこういうものを積極的に食べさせて欲しい、ということを啓蒙していただくと食育の面からいっても保護者は助かると思います。毎月の献立表を見た時にある程度栄養素が書いてありますが、給食だけではここが足りないので家庭でこういうふうに補ってくださいということを、毎月目にすることで親の中にも浸透していくと思

いますきませんが、いかがでしょうか。

事務局 これも持ち帰って相談させてください。

今も学期ごとに年3回栄養だよりを出していますが、この中で今おっしゃったことも可能かなと思いますが、今この場では明確にはお答えできません。ご意見があったということを押聴しておきたいと思います。

金森会長 その他に何かございますか。

藤島委員 新しく始まった第1調理場の職員の体制は実際にはどのような形になっているのでしょうか。

事務局 調理員は全員民間委託の業者の人になっております。献立をたてる栄養士や購入した食材の支払いなどの事務部門は変わらず市の間人です。

藤島委員 民間委託の部分の人数はどのようになっていますか。

事務局 提案の時は大体60人です。統括責任者が1人、副統括が2人いましてそこまでが責任者という形です。今回プロポーザル方式という提案方式を取りましたので、こちらから何人にしなさいということにはいたしませんでした。今申し上げた3名だけは固定にしましたが、あと必要な調理員は確保してくださいということで大体60人です。実際には今はまだ立ち上げの状況で慣れるまでの間66人でやっております。

元の第1調理場と第2調理場の臨時調理員30名位が業者の職員として採用されています。残り30名位が業者の方で募集し採用した職員です。

藤島委員 民間委託ということで、汚染区域と非汚染区域の辺りなどを実際にどうやっているのか、などもある程度審議会として把握しておくべきではと思ったのですが、いかがでしょうか。

事務局 わかりました。

金森会長 私の方から質問をしてよろしいでしょうか。

民間委託ということで、人件費のカットというかコストを抑えられるとのことでしたが、これまでの第1調理場の調理員が全員第2調理場に行った訳では

なく他の職にも移ったということで、市の職員の構成数が減ったわけではないので、現状ではそれほどコストダウンになっていないが長い目で見るとなるという解釈でよろしいのでしょうか。

学校教育部長

正規職員についてはほとんどが第2に移りました。第2は直営ですので、ほとんどが正規職員となります。第1についてはその分が全く必要なくなったということで、大体経費的には1億数千万円人件費が減ったということになります。第2も含めて計算しますと大体3千万円程度の減です。また、臨時職員の分が必要なくなりました。

第1は汚染区域と非汚染区域が完全に分かれていますので、人区的には旧第1よりも人数は増えています。

金森会長 その他ご質問はありませんでしょうか。

それでは、次第の7 その他ですが、事務局から何かございますか。

事務局 《 食材の放射性物質測定検査について説明を行った。 》

金森会長 委員の方々から何かございますか。

給食費の値上げに関してですが、これは献立にも関連してくると思います。今の給食費ではカロリーを考えて行うことがなかなか難しいと思います。その一方で苫小牧市は収納率96.何%なので、そういうことの解決なくして給食費の値上げありきなのかという声もあります。ただ、カロリーが足りないのだから生徒さんのことを考えると値上げはやむを得ないという両方の声が聞こえてきます。もしよろしければ、考えをお聞かせ願いたいのですが。

猪股委員 次男が登別市の公立中学校に入学したのですが、登別市の給食費は苫小牧市より月500円高いのです。けれども、献立の数が多くてとても美味しいと言っています。私個人としては、給食費1日252円の中でやりくりして作っていただくのは非常にありがたいことなのですが、多少値上げしてもメニューが充実するのであれば良いのではないかと思います。

教育長 苫小牧の給食費は全国平均より月500円くらい安いです。他の市や町は数年前に価格が上昇した時に値上げしましたが、苫小牧は給食費の未納と自動振込払いを始めたということで、手を付けられる状態ではありませんでした。

現実、栄養士は苦勞しながらやっております。収納率も頭打ちになっていきます。ここまで収納率が下がったので何かしらの対応を考えております。

子供がメニューで一番喜ぶ物はデザート類です。確かに回数が少なくなっていて、子どもたちも寂しくなっているイメージが強いです。回数を増やすために、これらは調理場で作っている物ではないので、どうしても値段は高くなってしまいます。そうしたことも配慮しなければならないのです。

また、来年から中学校の授業数が増えるので給食回数を増やしてほしい、始業式や終業式の日には午前で帰るのではなく給食を食べて更に授業をしたいという要望があります。今の給食費でそれを叶えることは非常に難しいことです。

これらのことを配慮するならば、給食費に手をつける時期に来ているのではないかと思います。国の方では消費税をどうするかということがありますが、それまで待っていてはもっと厳しくなると思います。

今は値上げに関して敏感な時期ですので、我々としましては理事会で先生やPTAといった現場の皆様方のご意見を十分尊重しながら、判断していきたいと思っています。24年度が始まっていますので、早くても来年の4月から、場合によっては再来年になるかも知れませんが、できるだけ早くそういった場を設けてやっていかなければならないと思っています。

津嶋委員 平成24年1月の審議会で、子ども手当からの引き落としができるのか、という話があったのですが、それはどうなったのですか。

事務局 給食費は私権ですので、同意を頂けなければ子ども手当からの引き落としができません。経済的には何とかなるのかも知れませんがお支払いいただけない方に同意を頂けるのかということがございます。そういうこともありまして進んではおりません。難しいところだと思っています。

津嶋委員 校長先生から今年度は授業数が多いので、もしかしたらお弁当を持ってきてもらうような日があるかもしれないという説明がありました。保護者からするとそういう日があっても良いと思います。高学年になったら子供たちが自分で作ってもいいと思います。

事務局 そういうご意見の方もいらっしゃいますし、反対のご意見の方もいらっしゃいます。どのような場合でも賛否というものがありますが、今のようなご意見の方ばかりですと私どもも非常にありがたいと思っております。

猪股委員 中学校の学校祭の話ですが、学校からバザーを2日間開催したいという要請があったのですが、お手伝いの人数の確保がなかなか厳しいので、1日弁当にできないかという話が出たのですが反対意見が多かったです。おにぎりだけでも反対する親が多いみたいで、結局2日バザーをすることになりました。

教育長 お弁当を持ってくるということになると、コンビニで買ったものをそのまま持ってくる子がかなり多いと思います。そういうことは避けたいと思っています。ご飯だけ持ってきて温食はこちらで用意するなどいろいろな工夫があるかもしれません。これから論議していく中で色々な意見が出てくると思います。

金森会長 それでは、これをもちまして本日は閉会とさせていただきます。